

2026年4月15日
イフジ産業株式会社
管理本部 人事課

「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」の取得について

当社は、株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）より、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下、「DBJ健康格付」という。）を取得いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

記

当社グループは、「わが社は、高い倫理観を保ち、浮利を追わず質実剛健と先憂後楽の社風を確立して、社業の発展に努め、以って、取引先、従業員並びに株主に対する企業責任を全うし、社会に貢献することを旨とする。」という経営理念のもと、液卵を製造・販売し、わが国の豊かな食生活に広く貢献しつつ、従業員の健康管理等を経営的な視点で捉え、健康経営にも取り組んでおります。

今回の格付では、以下の点を評価いただきました。

- (1) ビジョンに掲げる「選ばれる会社」を目指し、その礎となる従業員の健康づくりに注力すべく健康経営宣言を策定し社内推進体制を構築するとともに、運動機能の確認を含む幅広いテーマの健康教育を実施する等、健康意識啓発に向けて全社で着実に取り組んでいる点。
- (2) 育児・介護休業への理解促進を目的にした全社研修の実施や、事業所に併設する託児所の利用制度拡充に加え、社員のグローバル化に対応した多言語での社内コミュニケーションを推進することで、持続可能な企業成長を見据えた「誰もがいきいきと働ける職場環境づくり」を構築している点。
- (3) 毎年の社内調査を通じて得た社員の声を組織づくりに活かすとともに、会社と社員が志を共有できるよう、組織のDNAを体現する「社員心得」についてアンケートを実施し、社員の多様な価値観を反映する理念体系の整備に努めている点。

今後も、健康経営を重要な経営課題として捉え、従業員の健康の維持・増進と生産性の向上を両立させる経営に取り組んで参ります。



(写真左) 日本政策投資銀行 九州支店長 水木 祐一 様
(写真右) 当社代表取締役 藤井 宗徳

